

足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会

第2回検討会

◎足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会 第2回検討会（動物・植物・生態系）が平成19年6月14日に福井厚生年金会館にて開催されました。

足羽川ダム工事事務所長挨拶



足羽川ダム工事事務所 岩崎福久所長からの挨拶

出席委員



第2回検討会では、動植物の各分類群を専門とする7人の委員により、動物・植物・生態系についてご検討いただきました。

足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会 検討会 委員名簿

担当分野	氏 名		現 職 等
哺乳類	西垣 正男	にしがき まさお	福井県海浜自然センター 企画主査
鳥類 (鳥類部会長)	林 武雄	はやし たけお	日本鳥類保護連盟 理事
爬虫類 両生類 陸産貝類	長谷川 巖	はせがわ いわお	福井県両生爬虫類研究会 会長
魚 類 生 態 系	加藤 文男	かとう ふみお	元仁愛女子短期大学 教授
陸上昆虫類	下野谷 豊一	しものや とよかず	日本鱗翅学会 会員
底生動物	前田 正紀	まえだ まさのり	仁愛女子短期大学 准教授
植 物 生 態 系	渡辺 定路	わたなべ さだみち	元福井市自然史博物館 館長
付着藻類	安達 誘	あだち さそひ	福井陸水生物研究会 会員

※長谷川委員はご欠席。

第2回検討会での審議骨子

I. 事務局からの報告

事務局より以下の事項が報告されました。

- ・ 第1回検討会での指摘と対応
- ・ 流治水専用（流水型）ダムの事例
- ・ 予測、評価の考え方

事務局からの報告に対する委員からの意見及び事務局回答は以下のとおりです。

指摘事項	指摘内容	事務局回答
文献調査について	文献調査に使用する文献については、分野ごとに精度が異なるため、各担当分野の委員の助言に従い使用の可否を決めたほうがよい。	委員の指摘に従い使用する文献を決定する。
予測、評価の考え方	生態系の環境類型区分の設定根拠をもう少し明確に示してほしい。	類型区分については、第1回検討会で簡単にご説明しているが、今後生態系の現地調査による検証結果と合わせて再度ご説明する。
	人が管理している環境と管理していない環境に分けて整理してはどうか。	
	下流河川の水質の変化については哺乳類も予測評価の検討の対象とすること。	